

【第2回高松学区元気プロジェクトを開催！】

1月25日（金）に、第2回高松学区元気プロジェクトを開催しました。児童生徒、保護者、地域の皆様そして鹿嶋市教育委員会からもたくさんの方にお出でいただき「学校地域の連携で、茨城国体・東京オリンピックを盛り上げよう！」というテーマのもとに協議が行われました。前回の国体やオリンピックを知る方から当時の様子が話されると熱心に聞き入っている児童生徒の表情が印象的でした。

グループの意見としては、「鹿嶋市の環境美化に努め、気持ちよくお客様をお迎えしよう。」「英語で鹿嶋市を紹介したかるたを作成し外国の方にも鹿嶋を知ってもらいたい。」などの意見が出ました。

高松小学校長 箕輪 直 同中学校長 中田 信二



**【自然体験学習in猪苗代
スキー宿泊学習を終えて】**

1月14日～16日の3日間、第1学年が福島の猪苗代町においてスキー宿泊学習を実施しました。

この3日間の中で素晴らしかったことは、まず、全員がスキーを滑ることができるようになって帰ってきたことです。スキー未経験の生徒も多くいましたが、全員が真剣な態度で講習を受け、最後まであきらめずに取り組むことができた結果だと思えます。

また、3日間の間、生徒全員がしっかりと時間を守って行動することができたことも素晴らしい点でした。

今回のスキー学習は、7人の実行委員が中心となって運営し、夜の時間にスキー班活動報告やレクリエーションを行うなど、充実した3日間にしてくれました。これからの学校生活の中で、スキー学習を通して学んだ事や感じた事、成長できた点を活かしてほしいと思えます。

1学年主任 小野澤 裕美



【上手にかけました！書き初め大会】

1月10日（木）3年生が書き初め大会を行いました。3年生になってから始めた毛筆、去年の4月はみんな苦労していましたが、毎週がんばり、とても上達しました。しかし、書き初めは、いつもの半紙の3倍の大きな紙に書くので慣れてきたとはいっても、やはり大変そうでした。それでも一生懸命に何枚も書いて満足いく作品ができました。

3学年担任 鈴木 明夫



【タブレットを使って分かりやすく説明することができました】

2020年度からの小学校プログラミング教育の全面実施に向けて、タブレットの有効活用や思考ツールを取り入れた授業を行っています。特に、算数科においては、筆算の順番や図形の求め方を思考ツールを活用し、自分の考えをまとめる活動を行っています。また、タブレットに自分の考えを書き込み、友達に説明する活動を行っています。初めは、多くの児童がタブレットを上手く使うことができませんでしたが、使っていくうちにタブレットを上手く使う児童が多く見られました。さらに、意欲的に話し合い活動を行っており、話し合い活動が活発化しました。今後も、継続して、分かりやすい授業を展開していきたいと思えます。



4学年担任 田口 亮